

# 発酵の里でいきいきと、

# ずっと住み続けたい

# まちづくりを目指して

## 平成27年度 予算公表

## 一般会計25億6,700万円の予算を編成

平成27年度当初予算が3月定例議会で可決されました。一般会計の予算総額は25億6,700万円です。前年度に對して6億500万円、19.1%の減額となりました。減額の主な要因は、道の駅整備や浄水場震災復旧などの大規模事業の完了によるものです。

特別会計の予算総額は、3会計合わせて14億5,820万円です。前年度に對して1億5,420万円、11.8%の増額となりました。公営企業の水道事業会計につきましては、下記のとおりです。

平成27年度も町税の減少が続く厳しい財政状況ではありますが、そのような中においても「まちの活性化」「安心・安全」「子育て支援」などに重点配分し、道の駅周辺道路の整備、インフラの長寿命化と耐震化対策、子育て支援費給付金の拡充などの予算を計上しました。ここでは、新年度の予算と主要事業についてお知らせします。

### 歳入

歳入の主なものとしては、町税が6億4,391万1千円で、法人町民税などの減収により前年度に比べ3.4%、約2,300万円の減となりました。地方消費税交付金は、税率引上げの影響が通年ベースとなるため、3,500万円の増を見込みました。なお、消費税率引上げによる増収分は、全額社会保障費の財源に充てています。

地方交付税は8億6,400

0万円で、浄水場震災復旧事業の完了により15.5%、1億5,900万円の減を見込みました。国県支出金は3億6,451万8千円で、道の駅整備事業の完了などにより補助事業が減少し、13.9%の減となりました。

繰入金金は1億2,682万4千円で、事業予算の減額に伴い財政調整基金からの繰入れが少なくなるため、4億円以上の大幅な減となっています。

町債は1億7,100万円で、臨時財政対策債や小学

校体育館耐震対策事業債などの借入れを予定していません。

### 歳出

新年度の主要事業は、町道新町松崎線道路改良事業、小学校体育館耐震対策事業、デジタル防災行政無線改修事業などで、投資的経費は総額で3億9,692万8千円を計上しました。

また、小中学生の給食費2分の1の助成、保育所児童の給食費相当額の助成、保育料3人目無料化などは継続して実施します。さらに、子育て支援費給付金について、対象者と給付額を拡充します。

その他の新規・重点事業については、次ページの主な事業一覧のとおりです。また、国の緊急経済対策により前年度の補正予算に計上し、新年度に実施する事業についても併せてお知らせします。

町債の借入残高は平成27年度末で約24億3,600万円となる見込みで、町民一人あたりになると約38万円となります。



4月1日から新しい浄水場が運転します。

### 水道事業会計

(%は対前年度比)

収益的	収入	2億4,869万4千円	12.0%
	支出	2億4,027万9千円	25.7%
資本的	収入	1万1千円	▲100.0%
	支出	5,467万4千円	▲90.3%

### 特別会計

(%は対前年度比)

国民健康保険	9億1,600万円	16.1%
後期高齢者医療	6,310万円	0.2%
介護保険	4億7,910万円	6.0%
合計	14億5,820万円	11.8%